

光村ポケット

中学校 英語

生徒のできた！を実現する
授業デザイン



小田原市立白鷗中学校

たかはし

高橋 ひろみ 先生

- ☒ Unit の Goal イメージが
生徒と共有されていない
- ☒ 指導内容と Goal 活動が
うまくつながらない
- ☒ もっと積極的に生徒を
言語活動に参加させたい

ひとつでも当てはまる方は、ぜひ中面をご覧ください！



光村図書

LINE公式アカウント友だち募集中！



授業づくりに役立つ情報を、
いち早くお届けします。



【教授用資料】 本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

生徒のできた！を実現する授業デザイン



高橋先生

思っていた Goal 活動にならない、こんなお悩みはありませんか？
Goal 活動は、Unit の到達目標から逆算し、
単元を通して授業をデザインすることが大切です。
Here We Go! ENGLISH COURSE 2 Unit 4 Tour in Singapore を例に、
授業デザインの工夫を紹介します。

1 到達目標をイメージする

まずは、**単元を終えたときの生徒の姿を具体的にイメージします**。Here We Go! では、年間を通じて4技能5領域をバランスよく指導できるように各 Unit の目標が設定されているので、Unit の Goal はそのまま使うことが多いです。Goal でどんな表現が使えるようになるか、どんな内容と言えるようになるか、**目指す生徒の姿を単元を始める前に明確にすることで、必要な語いや表現、技能などの指導計画をバックワードでデザインしやすくなります**。

2年 Unit 4 の場合は、イメージを具体的にするために、生徒になったつもりで「おすすめの一皿」を紹介する英文を書いてみました。指導書のTeacher's Book（朱書編）に生徒のアウトプットの例が掲載されているので、参考にしています。

2 到達イメージを生徒と共有する

到達イメージが具体的にになったら、生徒と共有します。言葉で説明することも考えられますが、**先生が「おすすめの一皿」を単元の始めにモデルとして紹介すると、生徒はより具体的に到達目標をイメージしやすくなります**。今回はさらに、小田原に

住んでいる ALT に地元のおすすめレストランを教えてあげることが目的に設定し、単元の始めに ALT にインタビューして、好きな食べ物や苦手な食べ物などの情報を集めました。

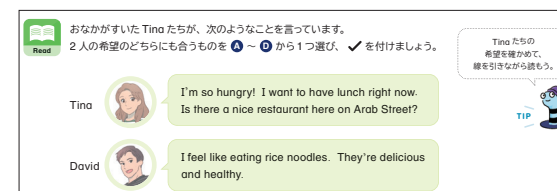
3 Goal に向けて活動をアレンジ

Goal に向けて必要な指導計画は、**バックワード**でデザインします。本単元では Goal 活動までに、**料理を紹介するために必要な表現を使った活動**をくり返し行いました。例えば「この料理は何でしょう？クイズ」(Ex. There are cucumbers, hams, eggs and noodles in the bowl.) や、「これはどこのお店でしょう？クイズ」(Ex. This is a ramen shop. It's in front of a supermarket.) など、教師だけでなく生徒も出題し、**Goal で必要な表現にたくさん触れ、身につける活動**を行いました。また、教科書本文の音読練習をくり返し行うことも有効です。本文には "There is / are" や "It (The guidebook) says" "You can" など、「おすすめの一皿」を紹介するときに使えるような表現が多く登場します。**文脈を伴った音読練習は、そうした表現の意味と使い方を身につけるよいトレーニング**になります。

4 Goal 活動時の工夫

1 ジグソー読みで協働学習

本単元の Goal には、Speak の前に Read の活動があります。Goal の Read は語数が多く、難しい新出語句もあり、生徒にとってチャレンジングに見えますが、**目的・場面・状況をしっかりと設定し、足場掛けを工夫することで、取り組みやすくなります**。ここでは、「Tina たちが、シンガポール・グルメの紹介サイトを見て、昼食をとる場所を探している」という場面が設定されています。さらに、4つのレストランの説明を読んで、Tina と David の希望に合うレストランを見つけるというタスクが与えられています。



Here We Go! ENGLISH COURSE 2年 p. 57

目的・場面・状況を生徒と確認したら、今回は**ジグソー読み**を行いました。4人1組でA～Dのレストランを1人1つ担当し、Tina と David の希望に合っているレストランかどうかを確認します。まずは個人で読み、次に同じレストランを担当している生徒どうして集まって内容を確認、最後にもとのグループに戻ってわかったことを報告・共有するという活動です。**1人1人にタスクを与えること、また、同じタスクに取り組む生徒どうして相談できる時間を与える**こと、さらに Tina と David の少々わがままな要望に応えなければならないという使命感が、生徒の学習の動機づけにつながりました。**一見難しそうな英文でも、今まで学習した表現が多く使われていて、読**

んでみたら何となくわかる、という達成感も味わわせることができます。最後にグループで、「**おすすめの一皿を紹介する**」ときに**使えるような表現に線を引き**、全体で意味と発音の確認を行いました。

2 おすすめの一皿を紹介しよう

次時には、いよいよ「おすすめの一皿を紹介しよう」に取り組みます。生徒は、**これまでに身につけた表現を用いて**、お店の場所や料理の説明、おすすめポイントなどを友達に口頭で伝えます。聞き手には、Response するように指示しておきます。**巻末の“Active Words”や学び方ガイドの最初のページにある“Responses”は、ぱっと開けて、復習するのに便利です**。何度かくり返すうちに、生徒は自然な Response を身につけ、話し手も生き生きと話すようになります。最後に、「おすすめの一皿」を紹介する掲示物を作成し、廊下に掲示しました。ALT だけでなく担任の先生にも「食べてみたい」と思った料理にシールを貼ってもらいました。**「食べたいかどうか」で判断してもらうことで、英文の正確さだけではなく、内容のよさも評価することができます**。シールが貼られた作品は、より多くの生徒が熱心に読んでいた様子が見られました。

3 活動後はふり返る

単元の終わりには必ずふり返りを行い、使えるようになった表現や、さらにできるようになりたいことなどを記録させ、次の単元へつなげるように工夫しています。

実際の生徒作品とふり返りシートは裏面に！





生徒作品・ふり返しシート

ふり返しシートは、Unitの始めに単元目標と現在の自分の到達点を確認し、単元への意気込みを書きます。Unitの終わりには、改めて現在の自分の到達点をふり返し、成長した点と課題が残った点を確認します。そして「できるようになったこと、さらにがんばりたいこと」を記述します。Unitの始めには達成が難しそうだと思っていた目標も、意外と達成できたと実感でき、さらに成長するぞ、と次へのモチベーションになります。

Unit 4 Goal おすすめの一品を紹介しよう

メニュー名 (Gomoku kamameshi) レストラン名 (at Toriginn)

Toriginn is a restaurant in Kamonomiya, Odawara.

There are many kamameshi, but the best is gomoku kamameshi.

There are big shrimps, crab and many wild vegetables in the iron pot.

Eat the dish while it's hot. It's also tasty as a tea-soak dish!

The burnt rice is crisp tasty!

2年 Unit 4 Goal 生徒作品

専攻目標 (14)

Class No. Name

おすすめの一品を紹介しよう

自分の達成度をチェックする。現在の目標と比べて、達成の進捗を確認しよう。達成できなかった目標は、原因を調べて、改善策を考えてみよう。

1. 120円以下の目標を達成した。達成できなかった目標は、原因を調べて、改善策を考えてみよう。

2. 「Toriginn is a restaurant in Kamonomiya, Odawara.」を覚えて読めた。達成できなかった目標は、原因を調べて、改善策を考えてみよう。

3. おすすめの一品について英語で話せた。達成できなかった目標は、原因を調べて、改善策を考えてみよう。

4. 英語の書き字に自信が持てた。達成できなかった目標は、原因を調べて、改善策を考えてみよう。

達成できなかった目標は、原因を調べて、改善策を考えてみよう。

達成できなかった目標は、原因を調べて、改善策を考えてみよう。

2年 Unit 4 ふり返しシート

Column



小田原市立白鷗中学校
高橋 ひろみ 先生

愛犬と自然の中でリラックス

アウトドアとコーヒーが大好きです。私が住む小田原は箱根、丹沢の山々に囲まれた自然豊かな立地です。休日は、愛犬とともに近くの山で登山やキャンプを楽しみます。静かな森の中、鳥の声をBGMに飲むいれたてのコーヒーは最高です。

Here We Go!

キャラクターLINEスタンプ 好評販売中

Here We Go! に登場するキャラクターの日常が40個のスタンプになりました。120円または50コインで販売中!

右の二次元コードから、もしくは
スタンプショップで「**光村図書**」と検索してアクセス!



光村図書

教授用資料

発行者

発行所

イラスト

吉田直樹

光村図書出版株式会社

〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9

電話:03-3493-2111(代表)

いいいたつや

光村図書ウェブサイト

光村図書 | 検索

